

会議（打合せ）報告書

会議(打合せ)の名称 又は議題	令和3年第14回 議会運営委員会		
報告者職氏名	主査 今井 好美		
日 時	令和3年4月20日（火） 午前9時30分	場 所	市役所本庁舎4階 大委員会室
出席者	出席者 血脇敏行委員長、柴田圭子副委員長、古澤由紀子委員、岩田典之委員、石井恵子委員、植村 博委員、田中和八委員、秋谷公臣委員、徳本光香委員 長谷川議長、伊藤副議長		
欠席者	なし		
議会事務局	石井局長、今井主査、小原主事		
【会議の概要】 議題 (1) 申し合わせの改定について (2) タブレットの導入について (3) その他 《決定事項等》 (1) 申し合わせの改定について ・配布資料のとおり申し合わせを決めることに決定。 ・事務局より、改定後の申し合わせを冊子として配布する。 ・白井市議会災害等対応会議設置に関する規程についても、配布済みの白井市議会関係例規に差し込みできるように配布 (2) タブレットの導入について ・6月補正に計上し、導入することに決定。 ・研修案については、案以外があれば追加していくことを含め、今後検討していく。 ・使用基準については、事務局がたたき台を作成し、今後検討していく。 ・会議システムの選定については、今後検討していく。 (3) その他 ・予算審査の進め方の要望書の提出がり、今後の議運で協議していく。 ・議運委員より、持ち込み端末の開始時期を早めるべきという意見が出たことを委員長から議長へ伝える。 ・議案のデジタルデータの案件については、今後検討していく。			

— 9時30分 開会 —

石井事務局長 会議に先立ちまして、血協委員長よりご挨拶をお願いいたします。

血協委員長 — あいさつ —

石井事務局長 委員会会議につき、議事等につきましては、血協委員長をお願いいたします。

血協委員長 ただ今の出席は、9名です。委員会条例第16条の規定により、定足数に達しております。これより、令和3年第14回議会運営委員会を開会いたします。本日の会議は、お手元に配付の議題のとおりです。それでは、議題1 申し合わせの改定についてを議題といたします。この申し合わせについては、令和2年度に申し合わせを改定していたところです。冊子の申し合わせについては、まだ訂正が加わっておりませんので、令和2年度に改定したのについて、改めて冊子にするということで皆様に確認をお願いします。この申し合わせの事項の改定については、すでに皆様にメール等で配布しておりますので、確認いただいておりますので、何かご意見ございますか。

石井委員 災害発生時の申し合わせを削除し、新たな規定を作ったが、その規定はどのように記載されるのか。

血協委員長 先般、議員等の災害規定ということでしっかりしたものが出ておりますので、今までの申し合わせから取り除いて、規定が生きてくるというような理解をしていただければと思います。

石井委員 規定、マニュアル等、一連のものを作成しましたが、他の規則等と同じ扱いをすることとして、申し合わせの中から削除するという解釈でよろしいですか。

血協委員長 そのように、解釈していただきたい。

柴田副委員長 改訂版を印刷するときに、削除となる災害のところを、差し込んでいただけるとありがたい。すでに配られているが、関係法規や例規の中には含まれていないので。

血協委員長 では、事務局長、そのような対応をお願いいたします。ほかに意見ありませんか。

(意見なし)

それでは、申し合わせ事項を冊子して、事務局より議員各位に配布をお願いしたいと思います。それでよろしいですか。

(はい という者あり)

古澤委員 1ページ目8 について、「審査の際、陳情者本人が出席を希望しない場合についても、審査を希望できることとする。」とう文言だけでいいのか確認したいと思います。

柴田副委員長 希望しない例が出て、やりづらかったが、その後本人に出てもらふことにする。とは決めていなかった。だから、申し合わせとしては、このままになってしまう。

古澤委員 曖昧のままであったと思います。今決めかねるので、曖昧のままに今の段階ですということであれば、それはそれで結構ですし、そこだけはっきりしてください。

石井委員 曖昧ではなく、検証中なのです。陳情については、本人が出席を希望しない場合も、審査を希望することができるのです。それを委員会がどう扱うかは、また別の問題です。ですから、申し合わせでこの文面を載せておくことはいいと思います。今後検証を続けながら、判断は、まかせられた委員会で判断すればいいと思います。

古澤委員 一応この文言を載せるけれども、検証は委員会ですということですね。

血協委員長 はい。よろしいですか。先ほど申し上げた通り、事務局で冊子をまとめて、議員各位に配布することよろしいでしょうか。

(はい という者あり)

それでは、そのような対応といたします。

血協委員長 議題2 タブレット導入についてを議題といたします。事務局より説明を求めます。

石井事務局長 - 説明 -

血協委員長 以上で説明がおわりました。ご意見を伺いたいと思います。

古澤委員 市からの貸与ということについて、これに関する執行部の意見はありましたか。

石井事務局長 これにつきましては、まだ正式に協議はしておりませんが、予算要求の中で市からの貸与にすると説明をしております。購入またはリースについても、今後協議となります。

田中委員 -資料の指摘「本棚化」を「ファイル管理」に修正意見。-

血協委員長 そのとおりに修正します。

石井委員 いままで議論して決定事項としてあるので、早急に予算要求していただきたい。

血協委員長 事務局から、6月補正予算として要求することとして、ご異議ございませんか。

(異議なし、賛成という声あり)

6月補正予算に向けて、予算要求するということで決定しました。次に、タブレット導入スケジュール案ということで、

(委員長が資料について説明)

案についてご意見がございましたら、伺いたいと思います。

古澤委員 研修については、苦手な人は、わからないことが都度出てくると思いますので出てきたときに加えていくのが親切だと思います。

血協委員長 この場で、出た意見以外は扱わないことではありません。研修内容については、案に記載の8項目の他、あれば追加していくことでよろしいでしょうか。

(はい、という声あり)

では、そのようにいたします。その他に、タブレットに関して意見がある方はいらっしゃいますか。

石井委員 使用基準の検討について、できれば事務局主導型で、ある程度情報を集めたうえで、たたき台を作っていたらと、議運としてはすぐに検討に入れるので、そのほうがいいと思います。

石井事務局長 検討するにあたり、他市の事例等を含めて、お示ししたいと考えております。

(委員外発言) **平田議員** 会議システムについて、議員の意見を聞いているが、この会議で話をしないのは先送りするということですか。会議システムをタブレットとそろえて、予算を上程してしかるべきと思う。会議システムを決めない明確な理由をお聞かせください。

血協委員長 まず、手元にタブレットがありません。どのような形でタブレットが使用できるのか。いろいろなアプリ等があると思いますが、それを活用しながら、タブレットを使用して、使い勝手がわかってきてからのほうが分かってくるとおもうので、会議システムについては、導入後に、決定するというところで進めているところです。

(委員外発言) **平田議員** 実際、パソコンを使ってやってみるということは、サイドブックスとモアノートとドキュワークスについて、実体験をして検証していると思います。なぜ決めないのですか。

石井委員 この議会運営委員会で、今後の検討事項の3で会議システムについてが入っているので、そのとおり進めればいいので、ここで委員外発言に対して議論する必要はないと思います。

血脇委員長 みなさんよろしでしょうか。

(はい、というものあり)

徳本委員 タブレット導入後に決めるのでは遅いと思いますので、その前に決めていただきたいという意見です。

古澤委員 タブレットを使っていく中で、システムを決めるということであれば、ここで確認をとる必要があるのでは。

血脇委員長 会議システムについては、今後検討するという事で、皆様からの同意が取れたと判断しています。皆様のお手元にタブレットが届いて、研修をして、同じように使用できるように進めていくということでございます。

徳本委員 導入してから決めるのでは遅すぎる。試して、意見まで集めて、多数決では決まっているのに、先ほどの発言は白紙にもどすような発言です。会議システムの決定を先延ばしにしないでほしい。

血脇委員長 タブレットについては、市の予算で導入は決定している。導入時期が見えてくれば、状況に応じては、会議システムを早く検討したほうがいいのではということがあれば検討していくと。現時点のスケジュールとしてはこのような形で進めていくというところです。議運の皆様の意見はこのようだと、私は考えているところです。

古澤委員 アンケートの結果を反故にするのは、釈然としない方はいるので、そこだけはっきりさせたほうが良いのでは。

血脇委員長 会議システムについては、アンケートは取りましたが、その後まともらずに今日に至っていると。

徳本委員 貸与かどうかについてもまともっていませんでしたが、決めなければならなかったため、多数の意見で貸与ということに決めて。決まったことなので、納得して進めていただいているのです。アンケートを取って結果が出ているのですから、それをもとに会議システムを決めるということを確認してほしい。

血脇委員長 アンケートを取ってサイドブックが、数の上では多かったという結果が出ています。ただし、納得が得られなかったという部分があって今日に至っているということです。アンケートを取った結果が、サイドブックが多かっただけで、サイドブックに決定するという事まで決は採っていませんので。

石井委員 過去の会議システムの選定についての議運を開いたときを思い起こすと、サイドブックとドキュワークスでアンケートを取りました。その後全議員からコメントで考えを聞いています。コメントのついたアンケートについては議論をしていなかったと思うので、数だけで決めるのではなく議論が必要ということで最終的には決まらなかったと記憶しています。なぜ議論が進まなかったかという、早急に進めないでくれ、という意見が 8 人もいた。しっかりと議論して、みんなが納得するように進めてほしいという意見を出しています。そういう意見がある中で、今日この場で多数決で決めましょうというやり方はよくないと、あの時は合意が得られなかったというところで、継続とうふうに書いてあります。もちろん皆様から頂いたご意見でサイドブックの方が使いやすいというご意見がたくさんあったんですよ。それが実際に書いてありますし、ドキュワークスとサイドブックの違いについても、すごく丁寧に書いている方もいた、そういった意見は無視するわけではなく、今後の検討の中で、反映させていければいいのではないかと思います。会議システムを、早く決める方向には、議運の話し合いの中で言っていませ

ん。会議システムについては、今後の検討事項として粛々と進めていけばいいと思います。

血協委員長 先般、各委員からいろいろな意見が出ていて、慎重に進めてもらいたいということで、会議システムをきちんと検討しようと、再度検討しようということで、今日に至っているというところでございますので、先ほど、申し上げました通り、今後のタブレット導入に向けての進みにつきましては、6月の予算要求から先が見えた時点で、様々な検討を進めていくことになるかと理解しているところです。

徳本委員 今すぐ議論をしないで決めろとは言っていないです。意見が出たものを議論して決めればいいと思います。タブレットが無ければできないのであれば、なぜ、スマートフォンで試したのかという話になってしまうので、その議論は、数か月あるので、導入までにきちんと見直したらいいと思います。なぜならタブレット検討会の中でも、一度、会議システムを選んだのに、やっぱりドキュワークスを試してほしいという意見が出て、それを取り入れて試してきたという、いろいろ少数意見を取り入れながらやってきたので、それはしっかり進めていきたいと思います。

血協委員長 今後については、予算要求は6月補正で、それが可決されれば、使用基準を含めたところを検討していくということで、よろしいでしょうか。

(はい、という者あり)

植村委員 事務局ではいつまでにそのシステムが決まればタブレットの使い始めに差しさわりのないのか。スケジュールの影響について、事務局の立場でどうなのかというのを確認したい。

柴田副委員長 事務局が立ててくれた使用方法の研修については、会議システムの研修が入っていないです。1月25日にシステム選定について、アンケートを基に話し合ったときにも決めなかった。絶対にこれではどうい人もいたので、とにかくPDFなどで議場に持ち込んで、実践をすることから始めましょうということになったんですね。タブレットを購入については、まず実践をすることからのスタートが想定であって、使用方法の研修について記載をしていると思います。会議システムについては、後からでも入れられるものなので、導入が決まってから、予算の要求がされていくのではないかと思います。今は、導入をすることをスタートとして進めましょうということだと思います。

伊藤副議長 会議システムの話がされていましたが、タブレットは手元に来た時に会議システムが入っていないタブレットは、ほとんど使いようがないと理解しています。ただ、インターネットの検索をするとか、事務局からもらったものを自分でファイル管理できる人は使えますけど、そうでない場合は、ただ検索するだけの道具になってしまうのではないかと危惧しています。

血協委員長 今後の進め方としては、先ほど申し上げとおり、6月補正で予算要求し、可決されてタブレット導入の事務が始まるころには、使用基準の検討、その他研修を含めたところの研修を立てていくということでよろしいでしょうか。

(はい、という者あり)

それでは、そのように進めていくことといたします。

血協委員長 その他についてを議題とします。その他については、皆様のお手元に各常任委員長、副委員長から議長及び議会運営委員長宛に予算審査の進め方を検討する要望書というのが提出されてございます。これについて、常任委員長も委員でございますのでどなたか説明をお願いします。

柴田教育福祉常任委員長 (要望書について説明)

血協委員長 ただ今ご説明いただきましたように、予算審査の進め方を検討する要望書が上がっています。本日は、要望書が議会運営委員会に上がったという報告にさせていただきます。今後これについて

は、今後の議運で検討していくこととなります。議運のメンバーが変わっても、新委員長にしっかりと申し送りをしたいと考えております。よろしいでしょうか。

(はい。という者あり)

これについては、以上でございます。ほかにその他についてございますか。

岩田委員 この前の議運で、本会議、委員会での端末の持ち込みをすることが決まっているが、時期については議長に委ねるということになっています。あれから1か月経っているが、議長からはいつから持ち込みがOKなのかという案内がないのですか。議長はどのようにお考えなのか。

長谷川議長 Wi-Fiの工事完了後ということで回答していると思います。

血脇委員長 Wi-Fiの工事が完了して、使用可能となった時点ということで。工事完了時期について、事務局長よりお願いします。

石井事務局長 機器取り付け工事は終わっていますが回線工事は終わっていません。NTTには申し込みをしていますが、大変込み合っているようで、工事日の返事を頂けていないと担当課から聞いております。ですが6月ぐらいを目途になんとかしたいとはおっしゃっていました。

岩田委員 端末機の持ち込みについてですから、何もネット検索だけでは無く、資料を持ち込んだり、メモを取ったり、パソコンやタブレットは様々なことが出来るわけですし、それを踏まえたわけで、今後のタブレットの使用基準の参考にもなるわけですから、Wi-Fi環境が整ってからということではなくて、全員協議会では何名かは持ち込んでいることもあります。なぜ、決まったのに、持ち込みを躊躇しているのか理解できない。いずれWi-Fiが整うわけですから、すぐにでも持ち込みをOKにしてもらいたいのですが、どうなのでしょう。

石井委員 この前の全員協議会の時に、議長から端末持ち込み使用について、以前出したものを議運の中で検討した結果、2番を削除しますという報告が議運でありまして、その時期については、議長にお任せしますという報告をしたときに、議長が2番の削除について、いつからかということだったので、本会議場のWi-Fiが開通してからというタイミングでいかがでしょうか、というような発言があったかと思いますが、その前の本会議、委員会以外は持ち込み可としているというのは、引き続き活着いていると思うので、別にWi-Fiの開通を待たずして、本会議、委員会以外なら持ち込んで構わないと思います。本会議と委員会に持ち込む場合は、その開通したタイミングでという新しいやり方と、そういうことと理解したのですけど。

岩田委員 前回、1か月前の発言で、私の方はすぐに4月からでも持ち込みの許可をと言ったら、石井委員のほうから、使用開始時期については、議長の方にお任せしようということで、私も、議長にお任せすればいいと思ったのですけど、ハッキリといつから使用開始ということを決めないと、前はタブレットが無かったですから、パソコンについては、10年以上前から、本会議に持ち込みという話があったわけですよ。それはネット環境云々ではなくて、パソコンが様々なことで応用できるので、持ち込もうという話があったので、なにもWi-Fi環境が整わなくとも、いろいろな資料、ペーパーで配っている資料をパソコンで持ち込んで、見ながら検討することもできるわけですよ。ですから、やはり、そういうことを踏まえながら、早く許可をしてもらわないと。早く決めてもらいたいですね。

血脇委員長 岩田委員から、なるべく早く、本会議、委員会にもというようなご意見があった旨は、私の方から議長へ伝えておきます。よろしいでしょうか。

岩田委員 ですから、議運ですから、議長に委ねますとあって、まだ開始時期がはっきりしていないので

すから、例えば6月議会なら6月議会からとここで決定すればいいので。

血脇委員長 議長の方から開始時期については、Wi-Fiの回線の開通した時点ということで、持ち込みを可とすることが報告されているところです。この持ち込みについて、この委員会では議長に一任ということで投げたところですので、改めて開始時期について再度、開始を早めるという意見が出たことを委員長として、議長に伝えることでよろしいでしょうか。

岩田委員 了解しました。

血脇委員長 それでは、そのような対応をさせていただきたいと思います。その他ありますでしょうか。

長谷川議長 先ほど、タブレット本体の導入のところで、みなさんから事務局の方へという話があったのですが、市に予算要求するにあたり、議長名で出すことになりますのでご承知おきください。

伊藤副議長 議案のデジタルデータの件は、ずいぶん前からお願いをしていますが、なんの進展もないんですけどどうなっていますか。

血脇委員長 議案のデータ配布については、今後の議会運営委員会で検討していきたいと思います。なるべく早めに結論を出せるようにしていきたいと思います。よろしいでしょうか。そのほかありませんか。無いようですので、以上で、本日の議題はすべて終了しました。よって第14回議会運営委員会を閉会いたします。慎重なる御審議を賜りありがとうございました。